

第4回臨時議会

審議された案件

次の案件は提案どおり
可決されました

○工事請負契約の締結
(三又小学校移転改修建築工事)



第5回臨時議会

報告された案件

次の案件は報告どおり

了承されました

○専決処分の報告

(交通事故による相手方車両の
損害賠償)

産業建設委員会

付託された案件はいずれも提案
どおり可決されました

2年度水道事業会計補正予算

1款1項 営業費用を713万
1千円減額し、この結果、議会の
議決を経なければ流用することの
できない職員給与費を8千223
万1千円にするものです。

2年度下水道事業会計補正予算

収益的収支及び資本的支出にお
ける給与等の補正により、補正予
定額310万3千円の増額となり、
この結果、議会の議決を経なけれ
ば流用することのできない職員給
与費を5千249万2千円にする
ものです。

※両議案はいずれも職員の給与改
定及び異動等による人件費の調整
を行うものです。



委員会審査

総務委員会

付託された案件はいずれも提案
どおり可決されました

大川市市長、副市長及び教育長
給与等に関する条例の一部改正

大川市職員の給与に関する
条例の一部改正

両議案とも、人事院が、国家公
務員の給与に関し勧告を行い、国
が特別職を含め当該勧告どおり実
施することを踏まえ、本市におい
ても、国家公務員に準じて、市長、
副市長及び教育長の給与並びに職
員の給与について、改正を行うも
のです。

両議案の改正内容は、現行の期
末手当の支給率から年0・05月分
引き下げを行うものです。

(大川市市長、副市長及び教育長
給与等に関する条例の改正内容)
2年度6月期は、既に支給して
いるため、12月の期末手当を現行
の支給率から、0・05月分引き下

第6回定例議会

審議された案件

次の案件は提案どおり

可決されました

○和解について
(大川市が発注した下水道工事の
請負報酬金請求訴訟において、
原告、被告及び補助参加人であ
る大川市の三者で和解を成立さ
せるため、市議会の議決を求め
るもの)

次の案件はいずれも提案どおり
同意されました

○大川市副市長の選任
○大川市教育委員会委員の選任
(人事案件欄をご覧ください)

人事案件

12月定例会において、次の方の選任に同意しました。

◎大川市副市長
◎大川市教育委員会委員

橋本浩一 (田口)
今村秀一 (川口)

委員会審査

総務委員会

付託された案件はいずれも提案
どおり可決されました

2年度一般会計補正予算

(第9号)

1億5千452万8千円増額
予算総額236億8千206万2千円

○総務費 国県支出金等過年度分
返還金4千347万4千円

○民生費 障害者自立支援給付審
査支払等システム改修業務委託料
154万円、障害者自立支援給付
費6千272万5千円

○衛生費 健康かるてシステム改
修業務委託料等263万5千円、
清掃センター集塵機機能向上整備
工事費1千43万2千円

文教厚生委員会

付託された案件はいずれも提案
どおり可決されました

2年度国民健康保険事業
特別会計補正予算

299万7千円減額
予算総額52億1千350万3千円

2年度後期高齢者医療事業
特別会計補正予算

62万8千円減額
予算総額6億3千37万2千円

2年度介護保険事業
特別会計補正予算

35万2千円減額
予算総額40億9千234万8千円

※3議案はいずれも職員の給与改
定及び異動等による人件費の調整
を行うものです。



○農林水産業費 被災農業復旧支
援事業費補助金1千593万1千
円、スマート農業推進強化事業費
補助金655万円等

○商工費 プレミアム商品券発行
事業補助金1千万円

問 諸費の内訳及び返還時期は。

答 過年度分返還金は、子ども未
来課関係が全部で16件です。主な
ものは、平成31年度子どものため
の教育保育給付費負担金返還金で、
保育所や認定こども園の施設型給
付費として、国県から給付を受け
ており、例年8月に国県に交付申
請及び翌年度の5月に実績報告を
行い、今回の補正予算成立後、年
度末までに、1千291万3千円
を返納する予定です。また、障害
児入所給付費等国費負担金及び県
費負担金も、先ほどの施設型給付
費とスケジュールは同じで、国県
への返納額は、1千631万6千
円を予定しています。

問 プレミアム商品券発行事業補
助金に関し、商品券の販売日及び
発行総額は。

答 販売日は、2月3日から5日
までの3日間の予定で進めており、
発行額は、1億2千万円です。